

ozzio drive(iOS 版) ユーザーガイド

Last update 2015.6.18

Ver.1.0.9

■ozzio drive とは

インターネット上 (クラウド) に大切なデータを保存することが出来る便利なアプリケーション (オンラインストレージ) です。

■本資料について

ozzio drive サービスは、マイナーバージョンアップ等もあるため、実際のクライアントと本資料に差分が発生する場合があります。

■更新履歴

日付	Version	更新内容	備考
	1.0.0	初版作成	
2013.7.10	1.0.2	全体体裁修正 操作履歴の上限値を記載、パスワードの変更の追記、	
2013.10.7	1.0.4	「8.アクセスチケットの作成」Safari でのアクセスチケット参照が可能	
		となったことをうけて、iOS 搭載の標準ブラウザでのアクセスチケット表	
		示に関する注意を削除。	
		「11.インスタントアップロード」 に、初回設定時にローカルの画像ファ	
		イルを全てアップロードするか選択する画面を追加。	
		「12.イメージプレビュー」の追加。	
		「18.パスワードの変更」において、仕様を変更したことに伴い「¥」の利	
		用に関する注意事項を削除。	
2013.10.18 - Г		「2.対応環境/機能一覧」におけるアクセスチケット利用に関する制限事	
		項に関する記載を削除	
2013.11.28 1.0.5		iOS7 に対応したことに伴い、iOS7 での既知の問題を削除	
		「2 対応環境/機能一覧」にキャッシュという項目を追加。	
	「6 キャッシュファイルの管理」を追加。		
2014.3.19 1.0.6		新バージョンリリースに伴い「 エラー!参照元が見つかりません。 フォ	
		ルダの公開」の4で使用している画像を変更	
		「エラー!参照元が見つかりません。既知の問題」を追加	
2015.6.18	1.0.9	新バージョンリリースに伴う修正。	
		「4.1. ファイル/フォルダをアップロードする」	
		ファイルをアップロードする際の注意点を追記	
		「17.1. ローカル(ご利用の端末)上に新規ファイルを作る」に名称変更	
		「17.3. ファイル名を変更する」を追記	
		「17.5. ozzio drive 上に新規フォルダを作る」	
		フォルダを作る際の注意点を追記	

■目次

1	OZZ	io drive(iOS 版)のインストール方法	1
2	対応	環境/機能一覧	1
3	アカ	ロウント設定	2
4.	ファ	ァイルのアップロード	3
4	l.1.	ファイルをアップロードする	3
4	1.2.	カメラロールから写真をアップロードする	5
4	l.3.	カメラで撮影しアップロードする	6
5.	ファ	ァイルのダウンロード	7
5	5.1.	ファイルをダウンロードする	7
5	5.2.	ローカルに保存する	8
5	5.3.	連携機能を利用する	9
6.	+ †	ァッシュファイルの管理1	0
6	5.1.	キャッシュを削除	0
7.	ごみ	* 箱1	2
7	'.1.	ファイルを削除する1	2
7	⁷ .2.	ファイルを復元する1	3
7	'.3.	ファイルを完全に削除する 1	4
8.	操作	=履歴の確認	5

9. アクセスチケットの作成(フォルダ/ファイルの公開)	16
9.1. フォルダの公開	16
9.2. 公開フォルダへファイルをアップロード	20
9.3. 公開フォルダからファイルをダウンロード	21
9.4. ファイルを公開する	22
10. アクセスチケットの管理	24
10.1. アクセスチケットを管理する	24
10.2. アクセスチケットを編集する	25
11. ブックマークの作成	27
12. インスタントアップロード	29
13. イメージプレビュー	30
14. 更新通知	31
14.1. 更新通知を設定する	31
15. ファイルの添付	33
16. 利用容量の確認	34
17. ファイル/フォルダの作成	35
17.1. ローカル(ご利用の端末)上に新規ファイルを作る	35
17.2. ローカル(ご利用の端末)上に新規フォルダを作る	37

17.3.	ファイル名を変更する	38
17.4.	フォルダ名を変更する	40
17.5.	ozzio drive 上に新規フォルダを作る	42
18. Sync	(同期)	44
19. パスワ	フードの変更	47
20. 既知(D問題	49

1 ozzio drive (iOS 版) のインストール方法

ozzio drive iOS 版は AppStore からインストールすることができます。
「App store」を開き、「ozzio drive」を検索しインストールしてください。

2 対応環境/機能一覧

対応環境: iOS 5.0 以降 (iPhone/iPad touch 及び iPad 互換、iPhone5 用に最適化済み)

ファイルのアップロードとダウンロード	ozzio drive 上にファイルをアップロード、またはローカル(端末側)
	にダウンロードします。
キャッシュファイル	一度表示したファイルを一時的にクライアント内に
キャッシェンティル	保持します。
	不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることが出来ます。
ごみ箱	ごみ箱から元に戻すことも出来ます。
	ごみ箱から削除するとデータは完全に削除されます。
操作履歴の確認	どのような方法でファイルを操作したか履歴を確認出来ます。
7747776W \ 0/6#	ファイルやフォルダを公開する URL を発行します。
アクセスチケットの作成	パスワード、ダウンロード上限回数、有効期限を設定出来ます。
フクセスチャルトの笠田	公開したファイルやフォルダを一覧表示します。
アクセスチケットの管理	パスワード、ダウンロード回数の上限、有効期限を再設定出来ます。
ショートカットの作成	任意のフォルダへのショートカットを作成することが出来ます。
インスタントアップロード	端末のカメラで撮影したファイルを、自動で ozzio drive 上にアップ
	ロードすることが出来ます。
	アップロードされた画像ファイルをプレビュー画面で見るこ
イメージプレビュー	とができます。
	同一フォルダ内の画像をフリック操作で順に表示できます。
西 <i>本</i> C. 36 7 0	他のクライアントやWebUIからozzio driveの内容を変更した場合、
更新通知	その旨を通知します。
利用容量の確認	ozzio driveの現在の使用容量を確認出来ます。
	ozzio drive 上に新規ファイル(テキスト)やフォルダを作成すること
新規ファイル/フォルダの作成	が出来ます。
Sync(同期)	ozzio drive の Sync フォルダ と、端末に作成した Sync フォルダと
Syric (1-1791)	の間で同期を行います。

3 アカウント設定

初回起動時にアカウント設定を行います。

1.「ozzio drive」をタップし立ち上げます。



- 2.右画面が表示されたら、
 - ・メールアドレス(アカウント名)
 - ・パスワード

を入力し、「return」を押します。



- 3.下記機能の設定を行います。
 - ・通知設定(P31)
 - ・同期時の設定(Sync 機能 P42)
 - ・インスタントアップロード(P29) (※各機能の詳細は後述します。)

設定後「完了」をタップしログインします。 ログインするとトップ画面が表示されます。



4. ファイルのアップロード

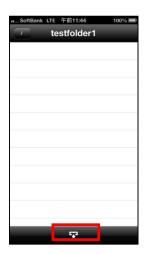
4.1.ファイルをアップロードする

ローカル(端末)にあるファイルを、ozzio drive にアップロードします。

1.トップ画面より「ファイルの一覧」を開きアップロード先のフォルダをタップします。 ここでは「testfolder1」(空フォルダ)とします。



2.画面下のアイコンをタップします。



3.右画面が表示されるので「ファイル選択」をタップします。



4.ダウンロード(ローカル)フォルダに切り替わった後、 アップロードしたいファイルをタップします。



5.右画面が表示され、アップロードを開始します。



※アップロードの注意点 1
ozzio drive にあるファイルと
名前がアルファベットの大文字/小文字しか違いのないファイルを
同じ場所へアップロードすることはサポートしていません。

例 1:ファイル「TEST.txt」がある場所へ、ファイル「test.txt」をアップロード

※アップロードの注意点 2

本アプリはバックグラウンドでは動作致しません。

アップロード中にホームボタンを押したりスクリーンロックになると、アップロードが停止します。

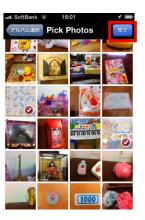
再びアプリを開き、改めてアップロードを行うと、アップロードが再開されます。

4.2. カメラロールから写真をアップロードする1.右画面の「写真アルバムから取り込み」をタップします。



2.ご利用されている端末の写真アルバム(カメラロール)に 切り替わりますので、アップロードをしたい写真を選択し、 右上の「完了」ボタンを押します。

選択対象のファイルをタップすると選択され、もう一度タップ すると選択が解除されます。



4.3. カメラで撮影しアップロードする 1.右画面の「カメラで撮影」をタップします。



2.カメラに切り替わり撮影した後、「使用」をタップします。



3アップロードを開始します。

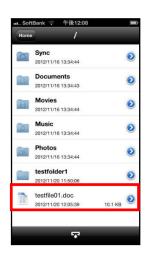


5. ファイルのダウンロード

- 5.1. ファイルをダウンロードする
- 1. 「ファイル一覧」をタップします。



2.ダウンロードするファイル名をタップします。



3.右画面が表示され、ダウンロードを開始します。



4.ダウンロードが完了しファイルの内容が表示されます。 (※右画面ではワード形式のファイルを開いています。)



5.2. ローカルに保存する1.画面右上の「保存」をタップします。



2.ローカルフォルダ(ご利用の端末上)に保存されます。 (トップ画面の「ダウンロード」フォルダに保存されます。)



5.3. 連携機能を利用する

1.右上の矢印ボタンをタップすると、メール送信やプリンタオプション等の連携機能、ファイルのコピーを行うことができます。

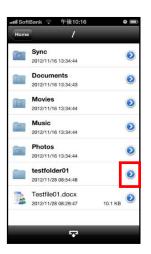


6. キャッシュファイルの管理

一度開いたファイルはキャッシュファイルとして保存されている場合があります。キャッシュが存在するファイルやフォルダは、プロパティ画面でキャッシュを削除するためのメニューが表示されます。

6.1.キャッシュを削除

1.ファイル名/フォルダ名の右側にあるマークをタップします。 (画面ではフォルダを対象に操作しています)



2. 「アクセスチケットの管理」をタップします。



3.キャッシュがある場合には「キャッシュファイルの削除」が 表示されます。「キャッシュファイルの削除」をタップします。

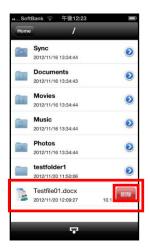


4.キャッシュファイルが削除されました。



7. ごみ箱

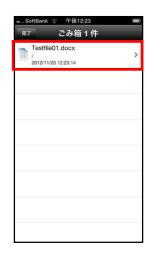
- 7.1. ファイルを削除する
- 1.削除したいファイルを横にフリックします。 「削除」が表示されたらタップします。



2. 「本当に削除しますか?」と表示されるので「OK」をタップします。



- 3.トップ画面から「ごみ箱」をタップすると削除されたファイルが表示されます。
 - ※ozzio drive からデータは削除されていません。
 ごみ箱フォルダの中に保存されている状態となります。
 次項の通り、復元することが可能です。



7.2. ファイルを復元する

削除したファイルは「ごみ箱」に移動し、ozzio drive 上に残っているので「復元」することが出来ます。

- ※ごみ箱にあるファイルを削除すると、完全に ozzio drive 上から削除されるので「復元」は出来ません。
- 1.ごみ箱の中にある復元したいファイルをタップします。



2.右画面が表示されるので「ファイル復元」をタップします。



7.3. ファイルを完全に削除する

ozzio drive 上からファイル・フォルダを完全に削除します。 完全削除すると復元はできませんので、ご注意下さい。

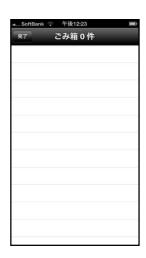
1.ごみ箱フォルダを開き、対象のファイル・フォルダを タップします。



2. 「ファイル削除」をタップします。



3. ozzio drive 上から完全に削除されます。 (※完全に削除されたファイルは復元出来ません。)



8. 操作履歴の確認

ファイルやフォルダの操作時間、操作内容を確認することが 出来ます。

1.トップ画面の「操作履歴」をタップします。



2.操作履歴が表示されます。

以下の項目を確認することが出来ます。

- 対象 操作されたファイルやフォルダ。
- ・場所 対象が置かれている ozzio drive 内の配置。 トップ画面は「/ (ルート)」と表示されます。
- ・操作 更新や削除などの操作内容。
- ・操作日時 操作が行われた日時。
- ・操作場所 他の Android 端末などの操作元。
- ※操作履歴の表示数は最大 200 件です。



9. アクセスチケットの作成(フォルダ/ファイルの公開)

ozzio drive 上にあるフォルダやファイルを公開する URL を生成します。以下の制限を設定することが出来ます。

種別	概要	詳細
フォルダ	アクセス制限	アップロードのみ許可、ダウンロードのみ許可
		両方を許可
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	パスワード(必須)	URL にパスワードを設定
ファイル	ダウンロード上限数	制限なし、1~100 回
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	パスワード(任意)	URL にパスワードを設定

アクセスチケット対応ブラウザ

【Windows】Internet Explorer8.0 以上 Firefox v14 以上 GoogleChrome v21 以上 【Mac】Safari v5.1 以上 Firefox v13 以上 GoogleChrome v20 以上

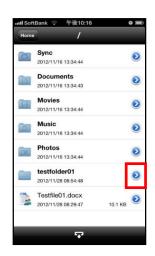
【iOS】Safari v5.1 以上 (iOS 5 の標準ブラウザ)

【Android】Android 2.3.6 以上の標準ブラウザ、Chrome(nexus7 の標準ブラウザ)

9.1. フォルダの公開

1.トップ画面より「ファイル一覧」を開き、公開したい フォルダをタップします。

ここでは、「testfolder01」を公開します。



2. 「アクセスチケットの管理」をタップします。



3.「新規アクセスチケット追加」をタップします。



- 4.制限を設定する画面が表示されます。 設定した後、画面右上の「保存」をタップします。
 - ※フォルダのパスワード設定は必須となります。



5.フォルダが公開されます。

発行されたアクセスチケットは、画面中央の「設定済みアクセスチケット一覧」に表示されます。

アクセスチケットを発行したフォルダをタップします。



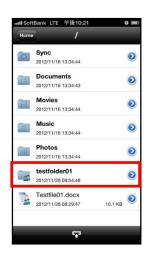
6.生成された URL を表示し、通知します。

「メールで共有」をタップするとメール送信画面に切り替わり 作成したアクセスチケットを添付して送ることが出来ます。



7.公開されたフォルダのアイコンが右の通り 変更されます。





8.Web ブラウザで URL にアクセスすると 右画面が表示されます。



9.パスワードを入力してアクセスすると 右画面になります。

右画面の例はアクセスチケットの設定で アップロード・ダウンロードを許可された 空フォルダです。

新しいフォルダの作成や ファイル/フォルダの削除が出来ます。



10.ファイルが入っているフォルダは 右画面になります。



9.2. 公開フォルダへファイルをアップロード

画面上部の「アップロード」を クリックします。



右のウィンドウが表示されます。 ウィンドウ中央のグレーの部分に ファイルをドラッグアンドドロップして アップロードします。

または、「ファイルを選択」ボタンをクリック し、ファイルを選択してアップロードをする ことも出来ます。



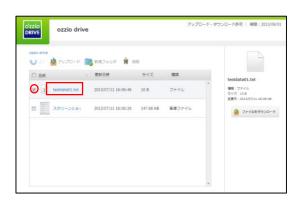
※ドラッグアンドドロップによるアップロードは Internet Explorer 9 および Safari5.1 には 対応しておりません。

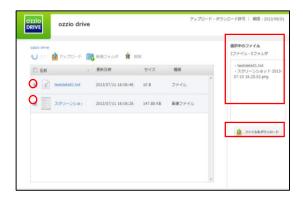
9.3. 公開フォルダからファイルをダウンロード

ファイル名をクリックすると 即座にダウンロードが始まります。

もしくは、ファイル名の左側にある チェックボックスにチェックを入れると 画面右側にファイルの詳細と ダウンロードボタンが現れますので そちらをクリックして下さい。

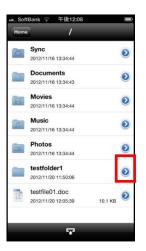
チェックボックスで ファイルを複数選択して 一括ダウンロードすることも出来ます。





9.4. ファイルを公開する

1.公開したいファイルの右側のアイコンをタップします。



2. 「新規アクセスチケット追加」をタップします。



3.制限を設定する画面が表示されます。 設定した後、画面右上の「保存」をタップします。



4.アクセスチケットを発行したファイルをタップします。



5. 「メールで共有」をタップするとメール送信画面に切り替わり 作成したアクセスチケットを添付して送ることが出来ます。



- 6.生成された URL を表示し、通知します。
- 7.Web ブラウザで URL にアクセスすると、 右画面が表示されます。

画面中央の「ダウンロード」ボタンを クリックすると、ダウンロードが開始します。



10. アクセスチケットの管理

- 10.1. アクセスチケットを管理する
- 1.トップ画面の「アクセスチケット一覧」をタップします。



2.公開されているアクセスチケットの一覧が表示されます。



10.2. アクセスチケットを編集する

1.アクセスチケットを編集する場合は、編集したいファイルを タップします。



2. 「表示」をタップします。



3. 「設定済みアクセスチケット一覧」にあるファイルをタップします。



4.右画面が表示され設定の編集を行うことが出来ます。



11. ブックマークの作成

良く使うフォルダをブックマークすると トップ画面に表示されるため便利に使う事が出来ます。

11.1. ブックマークを作る

1.ブックマークをしたいフォルダの右側のアイコンをタップします。



2.「このフォルダをブックマークに追加」をタップします。



3.トップ画面下の「ブックマーク」に表示されます。



11.2. ブックマークを削除する

1.ブックマークの上で横方向にフリックし、表示された削除ボタンをタップします。



12. インスタントアップロード

インスタントアップロード機能とは、ご利用端末で撮影した 写真を自動で ozzio drive 上にアップロード出来る機能です。

- ※本機能を有効にした時点以降に撮影した写真を自動で ozzio drive にアップロードすることができます。
- ※本機能を有効にした後、アプリを再起動するとアップロードが始まります。アップロード先は「Photos」フォルダになります。
- ・インスタントアップロード機能を設定する
- 1.トップ画面右上の「設定」をタップします。



- 2. 「インスタントアップロード」をオンにします。
- 3.「3G環境での実行」を設定します。

オン: wifi 利用不可の場合、キャリア回線を使用

オフ: wifiのみ実行



4.初めてチェックを入れると、カメラロールに保存されている 写真を全て ozzio drive にアップロードするか問われます。

「OK」をタップすると、アップロードが開始されます。

「キャンセル」をタップすると、設定画面に戻ります。

以後、インスタントアップロードの ON/OFF を切り替えても このダイアログは表示されなくなります。



13. イメージプレビュー

イメージプレビュー機能とは、ozzio drive 上にアップロード された画像ファイルを、ダウンロードすることなく 表示させることができる機能です。

画像ファイルがアップロードされている ozzio drive のフォルダから画像ファイルをタップすると、表示されます。

フォルダ内に複数の画像ファイルがある場合 プレビュー中の画像ファイルを左右にフリックすることで 参照することができます。



14. 更新通知

更新通知とは他の端末で同じアカウントを使用し ozzio drive を操作した場合に通知される機能です。

14.1. 更新通知を設定する

1.トップ画面右上の「設定」をタップします。



2.通知設定の「更新通知を受けとる」をオンにします。



3.更新通知時の画面です。(こちらの例では WebClient から操作があったことを通知しています。)

尚、更新通知はアプリケーションを閉じているとき、または 端末がスリープ状態のときに機能します。





15. ファイルの添付

ozzio drive からダウンロードしたファイルをメールに添付して 送信することができます。

1.ozzio drive 上の「ダウンロード」フォルダを開きます。



2.添付したいファイルの右側のアイコンをタップします。



メール添付して送信」をタップします。
 タップするとメールアプリケーションの画面に切り替わります。



16. 利用容量の確認

1.トップ画面右上の「設定」をタップします。



2.「ディスク容量」にて現在の使用容量を確認することが出来ます。(総容量の内どれだけ使用しているかを表示します。)



17. ファイル/フォルダの作成

ローカル (ご利用の端末) 上で新規テキストファイルやフォルダの 作成が出来ます。

17.1. ローカル (ご利用の端末) 上に新規ファイルを作る

1.「ダウンロード」フォルダをタップします。



2.画面右上の「編集」をタップします。



3.「新規テキストファイル作成」をタップします。



4. 「NewTextFile.txt」という名前のファイルが作成されるのでタップします。



5.右画面が表示されテキストの編集が出来ます。 編集後、右上の「保存」をタップします。



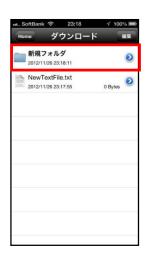
- 17.2. ローカル(ご利用の端末)上に新規フォルダを作る
- 1.トップ画面より「ダウンロード」を開き、画面右上の「編集」を タップします。



2. 「新規フォルダ作成」をタップします。



3.「新規フォルダ」が作成されます。



17.3. ファイル名を変更する

1. ファイル名の右側のアイコンをタップします。



2.「ファイル名変更」をタップします。



3. 任意のファイル名を入力した後、画面右上の「保存」を タップします。



4.ファイル名が変更されます。



17.4. フォルダ名を変更する

1.フォルダ名の右側のアイコンをタップします。



2.「フォルダ名変更」をタップします。



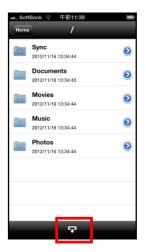
3.任意のフォルダ名を入力した後、画面右上の「保存」を タップします。



4.フォルダ名が変更されます。



- 17.5. ozzio drive 上に新規フォルダを作る
- 1.トップ画面より「ファイル一覧」を開き、新規フォルダを作成したい階層で画面下のアイコンをタップします。



2. 「新規フォルダ作成」をタップします。



3.任意のフォルダ名を入力し「OK」をタップします。



4.新規フォルダが作成されます。



※ozzio drive 上にフォルダを作成する際の注意点 ozzio drive にあるファイル/フォルダと 名前がアルファベットの大文字/小文字しか違いのないファイル/フォルダを 同じ場所に作成することはサポートしていません。

例:フォルダ「Sample」がある場所で、フォルダ「sample」を作成する。

18. Sync (同期)

Sync フォルダにあるファイルはご利用の端末にキャッシュ(一時保存)されるので一度ダウンロードするとすぐに開くことが出来ます。

同期機能の設定について

設定項目	内容
3G・LTE 環境での同期実行	・オフ:
	携帯端末における通信(3G もしくは LTE)を利用して Sync 機能を利用しません。
	(WiFi 環境にあるときのみ Sync 機能が動作します)
	・オン:
	携帯端末における通信(3G もしくは LTE)を利用して Sync 機能を利用出来ます。
	(WiFi 環境にないときでも Sync 機能が動作します)
同期時のファイルサイズ制限	・オフ:
	同期実施時において、ファイルサイズの制限を行いません。
	・オン:
	モバイル通信時において 20MB 以上のファイルを同期しません。

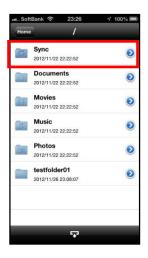
1.トップ画面右上の「設定」をタップします。



2. 「3G・LTE 環境で同期実行」、また「同期時のファイルサイズ制限」のそれぞれオン/オフを選択します。



3.トップ画面より「ファイル一覧」を開き、Sync フォルダを タップします。



4.Sync フォルダ内のファイルとフォルダが表示されたら、 画面をフリック操作で下にスライドします。



5.ファイルやフォルダがダウンロードされ、キャッシュ(ローカル 上に一時保存)します。

緑のチェックマークが付きます。



19. パスワードの変更

1.トップ画面右上の「設定」をタップします。



2. 「パスワードを変更」をタップします。



3. 「現在のパスワード」「新しいパスワード」にそれぞれ入力し、 入力欄の下にある「パスワードを変更」をタップします。



4.パスワードの変更が成功すると右のようなメッセージボックスが表示されます。

※ozzio drive のパスワードには以下の制限があります。

<文字数>

6 文字以上、16 文字以内

<文字種>

英字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

数字 012345679

記号!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~

<利用制限>

先頭文字: 英小文字、数字のみ利用可能

中間文字:制限無し

末尾文字:英数字と「-_.」が利用可能。



20. 既知の問題

- ・操作履歴の一部に英語で表示されるものがあります。
- ・アクセスチケットの設定の更新時、操作履歴にフォルダ名と場所が表示されません。
- ・ごみ箱内のファイル名が文字化けしたファイルの場合、完全削除と復元ができません。
- ・ドットを複数含むファイル名を変更する際に、文字列の一部が表示されません。
 - 例) "Text.File.txt" を編集する場合、テキストボックスに "Text" しか表示しません。

以上